

その他の知的支援

財務省：国際局

Intellectual Support

我が国が ASEAN 事務局に拠出している日・ASEAN 金融技術支援基金を通じて、アジアにおける現地通貨建て債券市場育成のための技術支援を、CLMV 諸国（カンボジア、ラオス、ミャンマー及びベトナム）を中心に、受け入れ国の要請に基づき、日本のコンサルティング会社を通じて実施してきました。

これまで、各国における債券市場の発展に係る金融システムや法律面の整備のため、長期国債発行制度のロードマップ作成や国債又は社債の流通規則案策定等について、各国の財務省及び中央銀行関係者等に対して支援を実施してきました。

財務省：関税局

Intellectual Support

関税局・税関では、世界税関機構（WCO）や国際協力機構（JICA）等とも協力し、開発途上国税関当局からのニーズを踏まえ、WCO から認定を受けた職員を始めとした我が国税関の専門家を現地に派遣し、また、開発途上国税関職員の受入等を実施して専門知識・技術を伝授しています。

これらの取組みを通じて、途上国税関の能力向上を図り、国際貿易の円滑化、税関行政の適正な執行及び途上国との関係強化に貢献しています。

最近の主な活動実績

- 2021年9月～2024年6月 JICA/WCO 合同プロジェクトによる太平洋島嶼国向けマスタートレーナープログラム
- 2022年3月 JICA 課題別研修 税関行政 A
- 2023年2月 カンボジア向け AEO ワークショップ

国税庁

Intellectual Support

国税庁は、政府開発援助の技術協力の枠組み等の下、開発途上国の税務行政の改善、日本の税務行政に対する理解者の育成等を目的として、開発途上国の税務職員に対する研修等（国際研修等）を実施しています。

また、国際的な租税・金融犯罪に対応するための国際協力の推進及び租税犯罪調査官等の技術向上等を目的とする OECD アジア太平洋租税・金融犯罪調査アカデミーが税務大学校・和光校舎で2019年5月に開講されて以来、その運営の中心的役割を担っています。

最近の主な活動実績

- 2021年11月～2023年6月 国税庁実務研修
- 2022年9月 国際税務行政（ISTAX）一般
- 2022年5月・11月 OECD アジア太平洋租税・金融犯罪調査アカデミー